

技術革新に対応した機械設備の安全対策の推進

資料3-3

平成31年度予算額 14,293千円

- AI・マシンインターフェイスの開発が進み、従来のプログラム制御による安全方策では対応できない産業用ロボットが出現



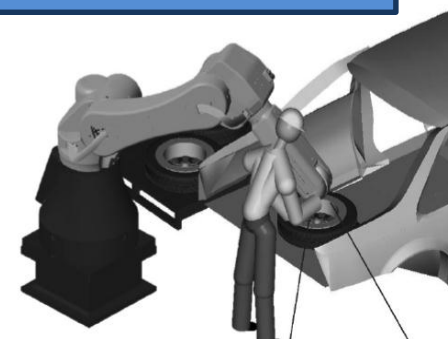
Deep Learning（深層学習）により取り出し成功率を向上させたバラ積みロボット

- GPS技術の能力向上等による自動走行・自律作業機械の導入により、付近の労働者が危険にさらされるおそれ



こうした技術革新を見越し、「人と機械の安全な協働の方策等」について樹立されていないと、労働災害が急増するおそれがある。

これらの技術革新を活用した機械について、どのようなものが開発されているか・どのように利用されているか、実態調査を行い、必要な安全対策の検討を行う必要がある。



人とロボットが安全に協働するための安全対策の樹立は急務